

2020 オンライン版 第51回 部落解放・人権夏期講座

例年、高野山にて開催しております部落解放・人権夏期講座は、
新型コロナウイルス問題への対応から、2020年度はオンライン講座として実施します。

■オンライン配信日程 2020年8月19日(水)～21日(金)の3日間

■受講料 8,000円(3日間の受講料、報告書代、税込み)

■配信日時・講演テーマ・講師

第1日目 8月19日(水)

時間帯	配信チャンネル1	配信チャンネル2
10:00～	開会・実行委員会・関係団体あいさつ	
10:30～ 12:00 (90分)	特別報告 ・和歌山県における部落差別解消推進条例の動向と課題 ・「和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例」の概要 ・「湯浅町部落差別をなくす条例」の運用状況	部落解放同盟和歌山県連合会 和歌山県企画部人権政策課 湯浅町人権推進課
13:30～ 15:00 (90分)	ハンセン病家族訴訟判決と差別偏見除去義務 国の責任を認めた昨年6月28日のハンセン病家族訴訟判決は、厚生労働大臣に加え、法務大臣・文部科学大臣の偏見差別除去義務違反を認めた点に一つの大きな意義があります。その内容と今後の課題を検討します。 山本 晋平 やまもと・しんぺい ハンセン病家族訴訟弁護団 弁護士	生きづらさを抱えた人たちのオンラインメディア 様々な生きづらさを抱えた人達のためのオンラインメディア「生きづらさJAPAN」を通じて、病気や障害、社会問題など様々な生きづらさとその課題について、講座を通じて考えます。 武藤 直哉 むとう・なおや 生きづらさJAPAN 代表
15:30～ 17:00 (90分)	「全国部落調査」復刻版裁判の経緯と争点 2016年4月に提訴した「全国部落調査」復刻版裁判も終わりが見えてきました。2020年8月～9月に数名の原告代表や被告ら証人尋問が予定されています。この裁判を通して見えてくる差別事件に法的に対処する際の困難・問題点をお話しします。 中井 雅人 なかい・まさひと 「全国部落調査」復刻版出版差止事件弁護団 弁護士	困難を抱えた女性支援と法制度 2019年10月に厚生労働省「困難な問題を抱える女性への支援のあり方に関する中間まとめ」が公表されました。現行の女性支援の制度、中間まとめの意義やポイントから、新たな法制度に基づく女性支援の必要性を考えます。 堀 千鶴子 ほり・ちづこ 城西国際大学福祉総合学部 教授

第2日目 8月20日(木)

時間帯	配信チャンネル1	配信チャンネル2
10:00～ 11:30 (90分)	<p>部落問題入門 ～激変する社会をふまえて～</p> <p>IT革命の進化の中で社会だけではなく人権問題や差別問題の在り方も大きく変動しており、部落差別の現状もサイバー上を中心に劇的に変化しています。そうした現状をふまえた上で解決方向を考察していきます。</p> <p>北口 末廣 きたぐち・すえひろ 近畿大学人権問題研究所 主任教授</p>	<p>認知症とともにによりよく生きる社会を創る</p> <p>「認知症とともに生きる希望宣言」をはじめ、認知症になってからも希望と尊厳をもって暮らし続けること、よりよく生きていける社会を創りだしていくためのさまざまな提案と活動について二人の対話形式で講演します。</p> <p>藤田 和子 ふじた・かずこ (一社)日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事</p> <p>永田 久美子 ながた・くみこ 認知症介護研究・研修東京センター 研究部長</p>
13:30～ 15:00 (90分)	<p>コロナ禍の今、「誰も取り残さない社会」を考える～障害者差別解消法「見直し」もふまえて</p> <p>障害者差別解消法が施行されて4年、まだまだ法の理念も「使い方」も浸透していません。法の見直し(例:事業者による合理的配慮の義務化)の現状報告とともに、コロナ禍における障害者の状況をわかりやすくお話します。</p> <p>松波 めぐみ まつなみ・めぐみ 大阪市立大学ほか非常勤講師・立命館大学生存学研究所 客員研究員</p>	<p>SNS法規制を考える～ドイツSNS対策法～</p> <p>ドイツSNS対策法は、ヘイトスピーチなど刑法で禁止された表現の削除をSNS事業者にも義務づけています。日本での取り組みの参考にするために、その社会的背景、2017年にこの法律が制定された経緯や2018年からの運用状況を紹介します。</p> <p>鈴木 秀美 すずき・ひでみ 慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 教授</p>
15:30～ 17:00 (90分)	<p>NHK Eテレ・バリバラ制作裏話 ～「悲しい・かわいそう」ではない部落の話～</p> <p>本年2月に放送したNHK Eテレ・バリバラ「Black in Buraku ～アフリカンアメリカン、被差別部落をゆく～」の部落のことには全く知識がなかったディレクターが、番組を完成させるまでの過程をお話します。</p> <p>斉藤 勇城 さいとう・ゆうき NHK大阪拠点放送局 バリバラ ディレクター</p>	<p>知らなかった! OKINAWA～琉球・沖縄から見た日本～</p> <p>「国連と沖縄?」「世界のウチナーンチュ(沖縄人)って??」琉球王国時代からの歴史や沖縄戦、基地問題等について海外にルーツを持つ講師が移民の視点から、あなたの知らなかったOKINAWAを紹介し、日本の人権問題について考えます。</p> <p>金城 リンダ きんじょう・りんだ 沖縄ナビゲーター</p>

オンライン講座の配信と受講について

- ・各講座は、部落解放・人権研究所のホームページから配信します。
- ・パソコン、タブレットなどでホームページにアクセスして受講いただきます。
- ・インターネットツール「Zoom」を使って配信します。質疑応答などもできます。
- ・同じ時間帯に開催される講座についてはどちらか希望の講座を選択いただきます。
- ・講座の資料は、ホームページからダウンロードしていただきます。
- ・講座の配信は1回きりで、繰り返し視聴することはできません。
- ・行政や隣保館、事業所での啓発・研修での活用を検討される場合は事務局にご相談ください。

第3日目 8月21日(金)

時間帯	配信チャンネル1	配信チャンネル2
10:00～ 11:30 (90分)	<p>在日朝鮮人～歴史と現在～</p> <p>在日朝鮮人の歴史を振り返るとともに、戦後日本の政治・社会体制の成立期に在日朝鮮人の処遇がどのように決められていったか、それが現在にいたる在日外国人政策にどのように反映しているかを考えます。</p> <p>水野 直樹 みずの・なおき 京都大学 名誉教授</p>	<p>「モニタリング団体実態調査」結果と福山市の取組み</p> <p>2019年に(一社)部落解放・人権研究所が実施した「モニタリング団体実態調査」の結果について報告するとともに、福山市で実施しているモニタリング事業の内容や啓発事業について紹介します。</p> <p>高橋 雅和 たかはし・まさかず 福山市市民局人権・生涯学習課 課長 ネットと部落差別研究会 研究員</p>
13:30～ 15:00 (90分)	<p>人種差別を禁止する法令について～日本の現状と課題</p> <p>人種差別を撤廃する法令には、加害者への罰則、被害者の救済、啓発・教育など不可欠の要素があります。ヘイトスピーチ加害者に罰金を科す川崎市条例などを紹介しつつ、日本の現状と課題を考えます。</p> <p>文 公輝 むん・ごんふい NPO法人 多民族共生人権教育センター 事務局長</p>	<p>HIV感染症と人権</p> <p>当事者の視点から、HIV感染症の今日的課題についてお伝えします。 感染症と人権の問題について考えるきっかけになれば幸いです。</p> <p>高久 陽介 たかく・ようすけ NPO法人 日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス 代表理事</p>
15:30～ 17:00 (90分)	<p>「部落差別解消推進法」施行4年目の現状と課題</p> <p>2016年の「部落差別解消推進法」施行より今年で4年。この間、各地でこの法律に関連した条例の制定がすすんできています。しかし、部落差別はネットでも現実でもきびしい現状です。現状の説明をまじえながら、今後の課題について考えます。</p> <p>西島 藤彦 にしじま・ふじひこ 部落解放同盟中央本部 書記長</p>	<p>映画「インディペンデントリビング」</p> <p>大阪のある自立生活センターでは、障害当事者が運営をし、日常的に手助けを必要とする人が、家族の元や施設ではなく一人で暮らせるよう支援をしている。自由と引き替えにリスクや責任を負うことになる自立生活は、彼らにとってまさに“命がけ”のチャレンジだ。課題も多く、時に失敗することもある。しかし、自ら決断し、行動することで彼らはささやかに、確実に変化していく。(98分)</p> <p>※終了時間は17:10頃になります。</p>

- ・ Zoomアプリは公式サイトでダウンロード（無料）できます。 <https://zoom.us/download>
 ※Zoomアプリをインストールせずに、各種ブラウザでアクセスして受講することもできます。
 （ブラウザの種類、バージョンなど一定の条件が必要です）
 ※Zoom公式サイトで接続テストが可能です。 <https://zoom.us/test>
- ・ カメラやマイクも必要ありません。
- ・ お申込みいただいた方には、講座の開催日までに受講方法の説明書を電子メールでお送りします。
 ※受講にあたって支援の必要な方は、講座事務局までご相談ください。
 ※ご不明な点などありましたら、講座事務局までお知らせ下さい。

■受講申し込み方法

部落解放・人権研究所のホームページ (<https://blhrri.org>) にアクセスし、「オンライン講座」のページにお進みください。

「部落解放・人権夏期講座」のページの受講申込フォームからお申し込みください。

※実行委員会の構成団体を通じたお申込みの場合は、別途受付となる場合がありますので、講座事務局に確認ください。

■申し込み締め切り 2020年 8月11日(火) (オンラインショップは8/13)

■受講料の支払い方法

1) 実行委員会口座振り込み

りそな銀行 桜川支店 普通預金 0109213

部落解放・人権夏期講座実行委員会 (※代表 谷川雅彦)

(ブ ラカイトウジ ヌケンキコガ ジ ックウイソカ)

2) 部落解放・人権研究所オンラインショップ

<http://blhrri-shop.org>

※実行委員会の構成団体を通じたお申込みの場合は、別途方法となる場合がありますので、講座事務局に確認ください。

■講座の内容をまとめた報告書

本講座の講座内容をまとめた報告書として雑誌『部落解放』増刊号を後日、解放出版社よりお送りします。

主催：部落解放・人権夏期講座実行委員会

構成団体：大阪府人権教育研究協議会、大阪市人権教育研究協議会、大阪府立学校人権教育研究会、大阪市立高等学校人権教育研究会、大阪私立学校人権教育研究会、(一社)大阪府専修学校各種学校連合会、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、堺市、堺市教育委員会、大阪府市長会、大阪府町村長会、『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議、高野山真言宗、大阪同和・人権問題企業連絡会、大阪企業人権協議会、JAグループ大阪人権啓発推進連絡会、人権啓発推進大阪協議会、世界人権宣言大阪連絡会議、部落解放同盟大阪府連合会、部落解放大阪府民共闘会議、部落解放同盟和歌山県連合会、(一財)大阪府人権協会、(一社)高野山宿坊協会、(株)ジョイックス、(一社)部落解放・人権研究所 (順不同)

お問い合わせ・講座事務局：

一般社団法人 部落解放・人権研究所

〒552-0001大阪市港区波除4-1-37 HRCビル 8階

TEL: 06-6581-8576 FAX: 06-6581-8540

E-MAIL: koyasan@blhrri.org

ホームページ：<https://blhrri.org>